

第161回 岡放技セミナー

主 催： 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

日 時： 2026年1月25日(日) 10:00 ~ 12:20 (開室 9:30~)

開催方法： webinar

(参加方法などの詳細は岡山県診療放射線技師会
ホームページ <http://www.oart.jp/> を参照ください)

参 加 費： 会員・学生は無料 非会員 2,000 円

お申込み： 岡山県診療放射線技師会ホームページ
事前参加申請フォームよりお申し込み下さい

後 援： 岡山県(疾第501号)

- * 岡放技セミナーには「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます
- * 本セミナーの受講により岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会肺がん部会の定める精密検診機関基準は満たされます
- * オンラインにつきましては何かしらの通信障害が発生する可能性が有りますことをご了承ください

— プログラム —

10:00 ~ 10:05 【開会挨拶】

10:05 ~ 11:05 胃がん大腸がん研究会

【教育講演】 『 胃がん検診等の偶発症対応 』

講師 広島大学保健管理センター教授 日山亨先生

座長 岡山県健康づくり財団保健部保健業務課 中島明久先生

11:10 ~ 12:15 令和7年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会 第3回肺がん部会研修会

【ワークショップ】 『 プログラミングを通じて学ぶ医療画像 AI 開発 』

講師 エルピクセル株式会社 取締役 COO 福田明広先生

聞き手 川崎医療福祉大学 杉本昂平、エルピクセル 大瀧翔子

12:15 ~ 12:20 【閉会挨拶】

“裁判例から学ぶ、検診トラブルへの対応”

/***** 日山先生よりメッセージ *****/



＜略歴＞

1991年 広島大学医学部卒業
1991年 広島大学医学部附属病院内科研修医
1993年 三次(みよし)地区医療センター内科医師
1996年 広島大学大学院医学系研究科入学
1999年 広島大学大学院医学系研究科修了
1999年 国立療養所賀茂病院内科医師
2002年 広島大学保健管理センター助手
2007年 広島大学保健管理センター助教
2012年 広島大学保健管理センター准教授
2021年 広島大学保健管理センター教授

今回のセミナーでは、以下について取り上げます。

1. **偶発症発生後の対応の大原則**: 偶発症発生時の対応の原則について、一緒に考えてみましょう。
2. **事例**: 胃 X 線検査で Ba 穿孔を起こした事例や肺がん見落とし事例などを紹介します。
3. **検診(健診)が関係した訴訟中の胃・大腸がん検診**: 判例データベースで検索可能な平成元年～令和 3 年までの検診(健診を含む)が関係した訴訟事例の検討結果をお示します。
4. **チームビルディング**: チームで働いておられる方が多いかと思います。チームのパフォーマンスを向上させるための方法について、一緒に考えてみましょう。
トラブル事例を取りあげますが、もっとも強調したいことは、**自信を持って日々の業務にあたってほしい**、ということです。
すべきことをしているかどうかが重要となります。私の講演が皆様の自信につながることを願っています。

“モデルを掴め!!”

/***** 福田先生よりメッセージ *****/



＜略歴＞

診療放射線技師
大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻 修士課程修了
キャノン株式会社で画像処理の要素技術研究に従事
2017年 エルピクセル入社後、アルゴリズム開発、製品企画、中長期の製品戦略の立案などに関わる
2023年 取締役 COO に就任

【演習概要】

本演題では、AI 開発に広く用いられるプログラミング言語 Python の基礎を学んだ後、医療画像を対象とした AI モデルの構築に取り組みます。胸部 X 線や CT、乳腺 MRI など 6 種類の医療画像を AI に学習させ、画像の種類を分類するモデルを実際にコードを実行しながら作成します。画像認識に優れた CNN(畳み込みニューラルネットワーク)を用い、モデルの性能を評価・改善します。本演題を通じて、プログラミング未経験者でも AI 開発の基本的な概念を学びながら開発の概要が理解できることを目指します。今回は簡単な画像分類がテーマですが、このフローを応用することで疾患の検出や病変の鑑別など医療現場で使われているような AI の開発も可能となります。